

上野図書館 上野丸之内40-5 ☎21-6868

西柘植公民館図書室 下柘植6243 ☎45-9122
(ふるさと会館いが内)

島ヶ原公民館図書室 島ヶ原4739 ☎59-2291
(島ヶ原会館内)

阿山公民館図書室 川合3370-29 ☎43-0154
(あやま文化センター内)

大山田公民館図書室 平田650 ☎47-1175
(大山田農村環境改善センター内)

青山公民館図書室 阿保1411 ☎52-1110
(青山公民館内)

図書館だより

Library Information



上野図書館休館のお知らせ

蔵書の虫干し作業と点検や整理のため、次の期間休館します。
ご協力をお願いします。

【休館期間】 5月8日(月)～5月22日(月)

【図書の返却】

休館中は、駐輪場側の返却用ブックポストへ返却をお願いします。

「えいごで読み聞かせの会」を開催します

幼児を対象に英語の本を読み聞かせします。

【と き】 5月9日(火)、23日(火)、30日(火)
午前10時30分～ 30分程度

【ところ】 阿山公民館図書室 読み聞かせ室

5月の絵本の時間

10日(水)
午前10時～ 1時間程度
ふるさと会館いが小ホール

5月の読み聞かせの会

16日(火)、21日(日)
午前10時30分～ 30分程度
阿山公民館図書室 読み聞かせ室

☆絵本の読み聞かせ、紙芝居や
手遊びなどをします。



新着図書紹介(上野図書館)

■一般書

『いわいさんちへようこそ』 岩井 俊雄/著

著者の岩井さんは、子どもの頃おもちゃの代わりに工作の道具や材料を与えられて育ちました。現代社会には、キャラクター商品やゲーム機などがあふれていますが、岩井さんの家では、父と娘が一緒になっておもちゃを手作りします。親子で楽しみながら新しい遊びを考える様子は、とても参考になりますよ。

『I LOVE モーツァルト』 石田 衣良/著

今年は、モーツァルト生誕250周年です。クラシックファンの人気作家・石田衣良が、この偉大な作曲家について紹介しています。著者が厳選したモーツァルトの名曲解説のほか、彼に関するエピソードも多数紹介されています。著者おすすめの曲を収録したCDも付属。

■児童書

『ムクムクが見つからない』 こぬま まりこ/文 相澤 タロウイチ/絵

「ぼく」が飼っている茶色の犬のムクムクは、かくれんぼが大好き。見つけるのが「ぼく」の役目です。ある日、公園でいなくなったムクムクを「ぼく」は必死で探しますが…。かわいいムクムクがページのいろんな場所にかくれていますよ。みなさんも一緒に探してみてください。

『北原照久の動くロボットをつくろう!①、②』 北原 照久/監修

この本で紹介している小さなロボットたちは、ペットボトルや割りばしを材料に使っていますが、デザインは本格的なものです。しかもこのロボットたちは、輪ゴムの力で走ったり動いたりします。設計図のかき方からくわしい作り方まで、とてもいねいに説明している工作シリーズです。

伊賀上野NINJAフェスタ2006開催!



恒例の伊賀上野NINJAフェスタが4月1日から開催され、今年もさまざまなイベントが行われています。人気の忍者変身処や忍者犬変身処で、人間もワンちゃんも忍者に変身! 忍者姿で5つのまちかど忍者道場をまわる家族連れの姿なども見られ、まちなかは忍者でいっぱいです。(開催期間: 5月7日まで)



国際交流忍者ウォーク

4月9日、国際交流忍者ウォークが行われ、日本、ブラジル、アメリカなどの国の人々およそ70人が参加しました。参加者はそれぞれ忍者衣装に着替え、4つの班に分かれて上野城や忍者博物館などを見学しました。忍者博物館では、「どんでん返し」「抜け道」「隠し戸」などの説明がされ、忍者の工夫を凝らしたさまざまな仕掛けに感心していました。



上野城周辺はちょうど桜も見ごろで、参加者は満開の桜の下、お花見気分です昼食をとりました。

昼食後はまちなかを散策し、まちかど忍者道場の「吹き矢道場」と「手裏剣・足湯道場」を体験しました。参加者は本物の忍者になりきって楽しんでいました。

ちびっこ忍者ダンス²

開催日2日目の4月2日、市内の幼稚園・保育園・保育所に通う子どもたちが、忍者ダンスを披露してくれました。400人ずつに分かれて午前と午後の2回、総勢800人のちびっこ忍者が会場の上野西小学校体育館に集まりました。



ピンク・水色・黄緑など、色とりどりの衣装を着た子どもたちは、元気いっばいの様子で踊っていました。見学に訪れた保護者からは「お家でも練習してくれました」「いつもより上手に踊れましたね」などの声が聞かれました。



また、お馴染みの忍にん体操の曲が流れると、子どもたちは舞台の上の忍にん体操普及委員のお手本に合わせて難しいポーズにもチャレンジしました。

いがまち国際交流

いがまち国際協会の柘植会長をはじめ会員13人が、以前から交流のある中国河南省開封市を訪問しました。

開封市政府や地元の小学校の児童たちから歓迎を受け、さらに交流を深めました。この地、上海・杭州・蘇集を散策し、悠久の歴史を垣間見ました。



年内には開封市の小学生や民間団体が伊賀市を訪れる予定です。いがまち国際交流協会では、今後も国際友好親善の推進と地元の活性化に努めていきます。

「道の駅いが」開駅式!

3月31日、伊賀市柘植町で道の駅いがの開駅式が行われました。



道の駅いがは、名阪国道の伊賀サービスエリアを拡張整備し、自動車専用道路から直接利用できる全国初の道の駅として建設されました。

今岡市長は「道の駅いがを伊賀市の東の玄関口として、訪れた皆さんのオアシスとなるよう育てたい」と挨拶し、国土交通省中部地方整備局道路部長の酒井利夫さんから道の駅いが登録証を受け取りました。

道の駅いがには道路状況・伊賀市の観光情報などを見ることができるコーナーや地域の特産物である伊賀米・地元で採れた新鮮野菜や卵などを販売するコーナーもあり、休息・情報交流・地域との連携の機能をあわせ持った施設として活用されます。

